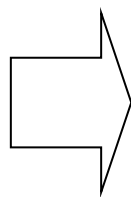


様式 1

(送付枚数：本紙含め 1枚)

< 2022年 3月 17日 15時00分現在 >

送 信 元	日本看護協会
	看護開発部 看護業務・医療安全課
	担当者：菅野、内山、久保
	災害専用 FAX：03-6704-8731 電子メール：saigai-na@nurse.or.jp



宛 先	各都道府県看護協会 会長 様
--------	-------------------

災害発生に関する報告書-第(1)報

災害発生日	2022年 3月 16日(水) 23時 36分ごろ		
被災地域	岩手県、宮城県、福島県		
災害名	福島県沖を震源とする地震		
被害状況 (3月17日 14時現在)	人的被害	死者	2人
		行方不明	0人
		負傷者	133人
	住家等被害	倒壊家屋	48棟 調査中
情報源	岩手県看護協会、宮城県看護協会、福島県看護協会からの情報は、以下のとおり ・被災状況(3県協会)：建物被害なし。役職員の被災なし。 ・会員施設・地域からの支援要請(3県協会)：なし。 ・県内ライフラインの被害： 【岩手】一関市56戸断水、県南部の一部地域で停電も復旧 【宮城】一部影響出ているが、詳細調査中 【福島】停電(県内6町村)、断水(相馬市等)あり ・県内医療機関の状況： 【岩手】協会10支部からは現時点で被害報告なし。県立20病院、岩手医科大学病院は病院機能に影響なし。 【宮城】報告11件。診療に影響するような状況ではないとの事で、引き続き情報収集。 【福島】北福島医療センター：半壊。外来、救急外来すべての診療は停止。 県南地区：1病院で水漏れが一部あり、患者を移動した。建物被害は少ない。 公立相馬総合病院：停電、断水中で同市内病院へ透析患者を依頼した。 自衛隊に給水車の派遣要請をした。一般外来は停止、救急外来のみ診療中、小中学校が休校になったため、職員も休暇となり人員不足している。		
本会の対応	【災害レベル】1・2・3・未定 引き続き都道府県看護協会と連携し、情報収集に努める。		

日本看護協会への連絡方法

- ①看護開発部 看護業務・医療安全課 <災害専用>：(FAX) 03-6704-8731 (TEL) 03-6704-8730
②電子メール：saigai-na@nurse.or.jp

様式 1

(送付枚数：本紙含め 1枚)

< 2022年 3月 22日 12時00分現在 >

送 信 元	日本看護協会
	看護開発部 看護業務・医療安全課
	担当者：菅野、内山、久保
	災害専用 FAX：03-6704-8731 電子メール：saigai-na@nurse.or.jp



宛 先	各都道府県看護協会 会長 様
--------	-------------------

災害発生に関する報告書-第(2)報

下線部は変更点

災害発生日	2022年 3月 16日(水) 23時 36分ごろ		
被災地域	岩手県、宮城県、福島県		
災害名	福島県沖を震源とする地震		
被害状況 (3月22日 10時現在)	人的被害	死者	3人
		負傷者	199人
	住家等被害	倒壊家屋	390棟 調査中
情報源	<p>岩手県看護協会、宮城県看護協会、福島県看護協会からの情報は、以下のとおり</p> <ul style="list-style-type: none">被災状況(3県協会)：建物被害なし。役職員の被災なし。会員施設・地域からの支援要請(3県協会)：なし。県内ライフラインの被害： 【岩手】一関市56戸断水：3/17全戸復旧 【宮城】断水は3/20全戸復旧 【福島】断水(相馬市、南相馬市等)あり県内医療機関の状況： 【宮城】(3/19 12時時点) 公立刈田総合病院：電気・水道復旧済み、福島からの透析患者を受け入れる準備があるとのこと 東北労災病院・栗原中央病院・県立がんセンター：一部浸水(漏水) 県立こども病院：壁・天井の破損等 県立医療センター：ボイラー破損等(県立3病院に大きな被害なし)【福島】(3/22 10時時点) 相双地区の病院で病院内が水浸しになったところや、給水タンクの破損があり、透析患者を移送したり、診療を停止したりしていた。 被害のあった病院は、徐々に外来診療を開始している。避難状況： 【福島】(3/22 10時時点) 避難所開設数 7か所		
本会の対応	【災害レベル】1・2・3・ <u>未定</u> 引き続き都道府県看護協会と連携し、情報収集に努める。		

日本看護協会への連絡方法

- ①看護開発部 看護業務・医療安全課 <災害専用>：(FAX) 03-6704-8731 (TEL) 03-6704-8730
②電子メール：saigai-na@nurse.or.jp